

地域連携センター年報第13号（令和元年度）の刊行にあたって

今年度は愛知県公立大学法人の第三期中期目標期間(平成31年4月1日～令和7年3月31日)の初年度にあたります。第三期中期目標・中期計画には、「基本的な方向性」として「人材育成等を通じて地域のために貢献するという役割を十分に果たす」こと、「地域を支える人材の育成、地域との連携や地域への貢献を推進するために、自治体、他大学、産業界などとの連携の一層の強化を目指す」こと、そしてそのような視点から、「社会の変化に的確に対応し、地域を担う人材の育成や地域への貢献を一層推進する」ことが示されました。本学が「目指すべき姿」は、「各大学の強みや特色を生かし、地域の持続的な発展に貢献することにより、存在感と信頼感のある『地域の重要な教育研究機関として活躍する大学』」です。このように第三期中期目標・中期計画では地域連携・地域貢献が強く意識されており、その中心的な役割を担う地域連携センターの活動も非常に重要なものとなってきました。愛知県や他の自治体、他大学、産業界、地域の文化施設などとの多様な連携を強化し、芸術・文化、教育、医療、福祉、産業など、多岐にわたる分野で地域の発展に寄与することが求められています。

そのベースにあるのが地方創生の議論です。「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）」（平成30年11月26日中央教育審議会）を見ると、大学をはじめとした高等教育には2040年頃の社会変化の方向性（SDGs、Society5.0・第4次産業革命、人生100年時代、グローバル化、地方創生）を踏まえ、「学修者本位の教育」への転換を目指し、より多様で柔軟な教育研究体制（多様な学生、多様な教員、多様で柔軟な教育プログラム、多様性を受け止める柔軟なガバナンス、大学の多様な「強み」の強化）が求められ、さらに地方大学には複数の高等教育機関と地方公共団体、産業界が各地域における将来像の議論や具体的な連携・交流等の方策を議論するための「地域連携プラットフォーム」構築の役割が明示されました。「地域連携プラットフォーム」は、大学の「第三の使命」としての「社会貢献」（「我が国の高等教育の将来像（答申）」平成17年1月28日中央教育審議会）とは次元の異なる、大学の地域連携の新しいあり方と言えます。自治体が公立大学を設置する意義がシビアに問われる中、本学においても地域との連携を強化し、地域連携プラットフォームづくりに意図的・計画的に着手する段階に来ているのです。

そのような中、地域連携センターは今年度、「愛知県の関連部署との意見交換会や市町村、他大学との連携による事業等を実施するなど、地域の課題への対応に向けた取組を積極的に推進する」ことを重点課題として取り組みました。初めての試みとして、愛知県庁各部署および県内全市町村に対し、「愛知県立大学との連携事業等に関するアンケート」を実施しました。68課室および38自治体から回答をいただき、その結果等を参考に地域連携に関する会合（訪問・来訪・意見交換会）を、愛知県8局・15団体と20回、9つの自治体と13回開催したことにより、4件の新規の共催事業・貢献活動（①若年者の消費者教育講座開催(県)、②認知症VR体験講座開催(県)、③あいち医療通訳システムの協力大学として専門会議等に参加(県)、④提案型大学連携事業(市))につながりました。2020年度にも5件ほどの新規事業を検討中です。第三期中期計画の初年度としてはまずまずの発進ができたと思います。

地域連携センターは、学内外の多くの皆様のご協力のもと、数々の地域連携・貢献活動を推進しております。本年報をご覧になり、忌憚のないご意見・ご鞭撻をお寄せいただければ幸いです。来年度も、皆様の変わらぬご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

令和2年3月

愛知県立大学地域連携センター長 宇都宮 みのり

1. 組織と運営

地域連携センター紹介

○地域連携活動を推進する愛知県立大学の総合的な窓口として、次のような業務を行っています。



愛知県立大学地域連携センター規程

(趣旨)

第1条 この規程は、愛知県立大学学則第6条の規定に基づき設置される地域連携センター(以下「センター」という。)の運営に関する基本的事項について定めるものとする。

(目的)

第2条 センターは、地域連携活動を円滑かつ組織的に推進することを目的とする。

(組織)

第3条 センターの下に産学連携推進室を置く。

(業務)

第4条 センターは、その目的を達成するために、次に掲げる業務を行う。

- (1) 行政との連携に関すること。
- (2) 他大学・研究機関等との連携に関すること。
- (3) 産業界との連携に関すること。
- (4) 小・中・高等学校との連携に関すること。
- (5) NPO等各種団体との連携に関すること。
- (6) 学術講演会、公開講座の企画・立案・実施に関すること。
- (7) 学術文化交流センターの管理・運営に関すること。
- (8) その他センター長が適当と認めた業務

(センター長)

第5条 センターに、センター長を置く。

- 2 センター長は、学長の命を受け、センターの業務を掌理する。
- 3 センター長の任期は、2年とする。ただし、任期の途中でセンター長が交替した場合は、後任者の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 センター長に事故がある場合は、センター長が予め指名したセンター長補佐がセンター長の職務を代理する。

(センター長補佐)

第6条 センターに、センター長補佐を置くことができる。

- 2 学長は、センターの運営に必要と判断した場合、センター長と協議の上、センター長補佐を指名することができる。
- 3 センター長補佐は、センター長の命を受け、センター長の職務を補佐する。
- 4 センター長補佐の任期は、2年とする。ただし、任期の途中でセンター長補佐が交替した場合は、後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(センター運営会議)

第7条 センターの業務を円滑に運営するため、センター運営会議を置く。

- 2 センター運営会議は次の者をもって組織し、議長はセンター長をもって充てる。
 - (1) センター長
 - (2) 看護実践センター長

- (3) センター長補佐
- (4) 産学連携推進室長
- (5) 学術情報部長
- (6) その他センター長が必要と認めた者

3 運営会議はセンター長が召集する。

(産学連携推進室)

第8条 産学連携推進室(以下「推進室」という。)は、第4条第3号の規定による業務を推進する。

2 前項の推進室に関して必要な事項は、別に定める。

(庶務)

第9条 センターの庶務は、研究支援・地域連携課で行う。

(補則)

第10条 この規程に定めるセンターの運営に関し必要な事項は、学長が定める。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

令和元年度 地域連携センター運営会議構成員名簿

所 属	氏 名	
議長（地域連携センター長）	宇都宮 みのり	教育福祉学部
看護実践センター長	小松 万喜子	看護学部
地域連携センター長補佐	小池 康弘	外国語学部
地域連携センター長補佐	丸山 裕美子	日本文化学部
地域連携センター長補佐	田村 佳子	教育福祉学部
地域連携センター長補佐	佐々木 敬泰	情報科学部
産学連携推進室長	小林 邦和	情報科学部
学術情報部長	日置 英鋭	

地域連携センター庶務

所 属	氏 名
研究支援・地域連携課長	川島 香織
研究支援・地域連携課主任	松原 美里
研究支援・地域連携課主事	上嶋 綾音
研究支援・地域連携課	稲生 由佳

愛知県立大学産学連携推進室要綱

(趣旨)

第1 この要綱は、愛知県立大学地域連携センター規程第3条に基づき、地域連携センター（以下「センター」という。）に設置する産学連携推進室（以下「推進室」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2 推進室は、産学連携活動を円滑かつ組織的に推進することを目的とする。

(業務)

第3 推進室は、その目的を達成するために、次に掲げる業務を行う。

- (1) 産学連携を推進する事業の企画・実施及び広報
- (2) 共同研究等の窓口業務
- (3) 知的財産に関する支援業務
- (4) その他室長が必要と認める業務

(組織)

第4 推進室は、次の者をもって組織する。

- (1) 室長
- (2) 地域連携センター長
- (3) 地域連携センター長補佐
- (4) 情報科学部選出教員
- (5) 室長が指名する事務職員
- (6) その他室長が必要と認めた者

2 室長は、地域連携センター長が前項第2号から第4号に掲げる者の中から指名する。

(顧問)

第5 推進室に、顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、産学連携に高い見識を有する学外者の中から地域連携センター長が委嘱する。
- 3 顧問は、推進室の活動に対して助言を行うとともに、学外の機関等との渉外にあたる。
- 4 顧問の任期は、1年とし、再任を妨げない。

(庶務)

第6 推進室の庶務は、県大総務課の協力を得て研究支援・地域連携課が担当する。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

令和元年度 産学連携推進室運営会議構成員名簿

所 属	氏 名
室長（情報科学部選出）	小林 邦和
地域連携センター長	宇都宮 みのり
地域連携センター長補佐	小池 康弘
地域連携センター長補佐	丸山 裕美子
地域連携センター長補佐	田村 佳子
地域連携センター長補佐	佐々木 敬泰
看護実践センター長	小松 万喜子
事務職員（学術情報部長）	日置 英鋭
事務職員（研究支援・地域連携課長）	川島 香織
事務職員（研究支援・地域連携課主任）	松原 美里
事務職員（研究支援・地域連携課主事）	上嶋 綾音
事務職員（研究支援・地域連携課）	稲生 由佳

2. 地域連携センター活動状況

月日	運営会議・委員会等	行事・活動
4月	12日	第1回センター運営会議
	20日	第6回認知症カフェ
	26日	ミニ公開講座「第2回 県大国際セミナー 世界情勢、2019年の焦点」
5月	7日	第2回センター運営会議
	8日	「知の探究講座」推進会議(第1回)
	11日	第1回認知症カフェ運営会議
	18日	第7回認知症カフェ
	19日	ミニ公開講座「もしかして認知症?～認知症の理解と対応について～」
	23日	第1回長久手市大学連携推進協議会
6月	2日	連続公開講座「県大アゲイン」第1回
	3日	第3回センター運営会議 ・第1回産学連携推進室運営会議
	8日	第2回認知症カフェ運営会議
	8日・9日	地域貢献活動「Creating Connections 2019: Empowerment for Diverse Japan / つながりを広げようカンフェレンス2019年: 日本社会の多様性とエンパワメント」
	9日	連続公開講座「県大アゲイン」第2回
	10日	第1回長久手市大学連携連絡調整会議
	12日	地域貢献活動「『年金って本当にもらえるの?』年金の担当者と語り合う会」
	15日	第8回認知症カフェ
	16日	連続公開講座「県大アゲイン」第3回
	16日	ミニ公開講座「健康の維持は、眠りから～質の良い睡眠をとるための処方箋～」
17日	第30回APU情報科学セミナー	
23日	連続公開講座「県大アゲイン」第4回	
7月	5日	ミニ公開講座「ソウル基督大学との学術交流事業 李豪潤教授講演『近世東アジアの交流ネットワークと日本・朝鮮』」
	5日	第23回APU情報科学トーク
	6日	地域貢献活動「尾張旭市子ども福祉教室」
	12日	第4回センター運営会議 ・第2回産学連携推進室運営会議
	13日	第3回認知症カフェ運営会議
	14日	ミニ公開講座「はじめての外国資料」
	18日	第24回APU情報科学トーク
	20日	知の探究講座 開講式
	20日	第9回認知症カフェ
	20日	ミニ公開講座「生涯発達研究所連続セミナー 第1回多文化社会における他職種連携ー教育と福祉の現場からー」
	20日	ミニ公開講座「世界史セミナー 第1回 『近世ヨーロッパをどうみるか』」
	24日	ミニ公開講座「和装本講座」
	26日	認知症サポーター養成講座
27日	地域貢献活動「発達障がいフォーラム『感受性豊かな子どもが輝くために ～特別支援と音楽療法の実践から～』」	
28日	豊田市公開講座「糖尿病って何?なぜ怖い?」	

月日	運営会議・委員会等	行事・活動
8月	5日～8日	知の探究講座(前期)
	10日	第4回認知症カフェ運営会議
	17日	第10回認知症カフェ
	21日	ミニ公開講座「スクールソーシャルワーク研修」
	25日	ミニ公開講座『英語で教える英語の授業教授法』Part II』
	28日	第2回長久手市大学連携連絡調整会議 あいち地域づくり連携大学 第1回
	31日	ミニ公開講座「公開セミナー『多文化共生をめぐる社会的課題と地域連携の取り組み』 第1回『地域生活から見えてくる外国人住民を取り巻く社会的課題』」
	31日・1日	地域貢献活動「情報処理とプレゼンテーション技術 修得研修会」
9月	9月～12月	地域貢献活動「フィールドワーク写真展」
	1日	豊田市公開講座「とっさの英会話、とっさの異文化マナー」
	2日	第5回センター運営会議 ・第3回産学連携推進室運営会議
	14日	第5回認知症カフェ運営会議
	16日	認知症県民フォーラム
	18日	あいち地域づくり連携大学 第2回
	21日	第11回認知症カフェ
10月	3日	第2回長久手市大学連携連絡調整会議
	5日	第6回認知症カフェ運営会議
	9日	2大学連携事業「芸大ウインドオーケストラ普段着コンサート」
	10日・11日	ミニ公開講座「NVC、マインドフルネス、社会変革」
	11日	第6回センター運営会議 ・第4回産学連携推進室運営会議
	13日	地域貢献活動「第7回全日本外国人・留学生バドミントンオープン大会」
	19日	長久手市大学連携4Uワーキング 第1回愛知医科大学「やってみようトリアージ 学生としてできること」
	20日	ミニ公開講座「転倒予防の一丁目一番地は食力の向上にあり」
	22日	ミニ公開講座「国際HAIKUプロジェクト:世界文学としてのHAIKU もっと楽しむ英語俳句の世界(実践・スキルアップ)」
	23日	あいち地域づくり連携大学 第3回
	25日	ミニ公開講座「生涯発達研究所連続セミナー 多文化社会における他職種連携—教育と福祉の現場から— 第2回『教育現場における多文化共生の今』」
26日	知の探究講座(後期)	

月日	運営会議・委員会等	行事・活動
11月	1日	ミニ公開講座「文部科学省情報ひろば公開シンポジウム『アクティブ・ラーニング教育実践の10年:愛知県立大学国際関係学科の挑戦』」
	2日	知の探究講座(後期)
	9日	第7回認知症カフェ運営会議 知の探究講座(後期)
	9日・10日	ミニ公開講座「東アジアの民主主義を台湾から考えるー雷震日本留学(一高1年・八高3年・京都帝大3年半)百年記念・逝去四十周年記念国際講演会
	11日	第7回センター運営会議 ・第5回産学連携推進室運営会議
	13日	ミニ公開講座「朝鮮民主主義人民共和国における障がい者支援の現状と課題ー私たちにできることは何か?」
	16日	ミニ公開講座「生涯発達研究所連続セミナー 多文化社会における他職種連携ー教育と福祉の現場からー 第3回『子ども福祉における多文化共生の今ー療育・保育現場からの報告ー』」
	16日	第12回認知症カフェ
	16日	長久手市大学連携4Uワーキング 第2回愛知淑徳大学「学生発、まちをたのしくつくるつながり」
	17日	知の探究講座(後期)
	20日	あいち地域づくり連携大学 第4回
	30日	学術講演会「批評家を招く 講師 藤田直哉氏 ～虚構と現実[SFカラ、震災マデ]～」
	30日	長久手市大学連携4Uワーキング 第3回愛知県立芸術大学「デザインとdesign、その違いとは?」
12月	13日	第8回センター運営会議 中部地区 医療・バイオ系シーズ発表会
	13日	ミニ公開講座「インドネシア現地経済事情講習会」
	14日	第8回認知症カフェ運営会議
	18日	認知症VR体験講習会
	21日	学術講演会「AI時代の多文化共生」
	21日	第13回認知症カフェ
	21日	長久手市大学連携4Uワーキング 第4回愛知県立大学「地域での福祉活動の第一歩」
1月	7日	第31回APU情報科学セミナー
	11日	第9回認知症カフェ運営会議 知の探究講座全体発表会
	17日	第9回センター運営会議 ・第6回産学連携推進室運営会議
	18日	第14回認知症カフェ
	20日	認知症サポーター養成講座(長久手キャンパス)
	22日	愛知県地域づくり活動フォーラム
	28日	認知症サポーター養成講座(守山キャンパス)
	28日～30日	ミニ公開講座「基礎インドネシア語集中講座」
29日	「知の探究講座」推進会議(第2回) ミニ公開講座「公開講習会『災害から文化財をいかに守るか』」	
2月	1日	ミニ公開講座「医療関係職者のための医療安全セミナー」
	7日	第10回センター運営会議
	8日	第10回認知症カフェ運営会議
	15日	第15回認知症カフェ
	22日	ミニ公開講座「世界史セミナー 第2回『習近平とはどのようなリーダーか?～政治認識、リーダーシップ、政治家像～』」
3月	10日	第11回センター運営会議 ・第7回産学連携推進室運営会議
	18日	第2回長久手市大学連携推進協議会 (会議は中止。書面による採決となった。)
	22日	長久手市大学連携4U交流会(4月以降に開催延期となった。)

3. 教員等による地域貢献

(1) 自治体等への委員及び講師派遣

《自治体の審議会への委員推薦》

○愛知県

- ・リニモ沿線地域づくり会議委員 松宮 朝（教育福祉学部社会福祉学科 准教授）

○長久手市

- ・長久手市野外活動施設運営委員会委員 丸山 裕美子（日本文化学部歴史文化学科 教授）

《自治体等への派遣及び紹介》

○長久手市「長久手市・愛知県立大学連携講座」（長久手市くらし文化部生涯学習課）

若松 伸哉（日本文化学部国語国文学科 准教授）

「太宰治の文学世界—時代とともにあった太宰作品を読み解く—」

（令和2年2月2日・22日実施）

○春日井市「かすがい熟年大学」（春日井市文化スポーツ部文化・生涯学習課）

若松 伸哉（日本文化学部国語国文学科 准教授）

「坂口安吾を読む」（令和元年9月26日実施）

中根 千絵（日本文化学部国語国文学科 教授）

「医事説話を読む」（令和元年10月31日実施）

《その他地域連携コーディネート及び連携事業》

- ・愛知県教育委員会（高大連携事業）
- ・愛知県生涯学習推進センター（公開講座情報の提供、生涯学習講座講師名簿への情報提供）
- ・愛知県都市整備局交通対策課（リニモ沿線地域づくり会議への協力）
- ・愛知県総務局総務部市町村課地域振興室（連携事業の実施）
- ・愛知県スポーツ局スポーツ課（あいちスポーツコミッション事務局）調整グループ（あいちスポーツコミッションへの参画）
- ・愛知県陶磁美術館（パートナーシップ事業）
- ・瀬戸商工会議所（パソコン講習会の実施）
- ・徳川美術館（大学メンバーシップへの参加）
- ・長久手市（大学連携推進協議会への参加、相互の事業の周知協力等）
- ・名古屋市教育委員会（大学連携懇談会への参加）
- ・豊田市（共催公開講座の実施）
- ・公益財団法人 あいち産業振興機構（あいち新事業活動促進連絡会議への参加）

《カルチャーセンター講師》

○中日文化センター

上川 通夫（日本文化学部歴史文化学科 教授）

「日本の歴史-中世社会の実像」（平成31年4月～令和2年3月）

伊藤 伸江（日本文化学部国語国文学科 教授）

「徒然草を読む」（平成31年4月～令和2年3月）

○NHK文化センター

久富木原 玲（愛知県立大学 学長）

「源氏物語の女君達 ～紫上」（令和2年3月28日）

○朝日カルチャーセンター

愛知県立大学では、大学での教育研究の成果を県民や社会に対して還元するとともに、高度な要望や知的欲求など県民の多様なニーズに対応するため、朝日カルチャーセンターと提携講座を開催している。

〈平成 31 年度提携講座〉

4月～6月

伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	兼好法師のつれづれなる生活—中世文学の世界
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	「百人一首」歌語り 慈円編
伊里松俊名誉教授	アイルランド短編小説の魅力
大脇由紀子非常勤講師	天皇神話入門
大脇由紀子非常勤講師	令和からはじめる万葉集～プレ講座
久富木原玲学長	源氏物語の謎
久富木原玲学長	源氏物語「宇治十帖」を味わう

7月～9月

伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	兼好法師のつれづれなる生活—中世文学の世界
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	「百人一首」歌語り 内親王編
伊里松俊名誉教授	アイルランド短編小説の魅力
大脇由紀子非常勤講師	天皇神話入門
大脇由紀子非常勤講師	令和からはじめる万葉集
大脇由紀子非常勤講師	古典文学案内～竹取物語
久富木原玲学長	源氏物語の謎
久富木原玲学長	源氏物語「宇治十帖」を味わう

10月～12月

伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	兼好法師のつれづれなる生活—中世文学の世界
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	「百人一首」歌語り 藤原俊成編
伊里松俊名誉教授	アイルランド短編小説の魅力
大脇由紀子非常勤講師	天皇神話入門
大脇由紀子非常勤講師	令和からはじめる万葉集
久富木原玲学長	源氏物語の謎
久富木原玲学長	源氏物語「宇治十帖」を味わう

1月～3月

伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	兼好法師のつれづれなる生活—中世文学の世界
伊藤伸江(日本文化学部国語国文学科教授)	「百人一首」歌語り 三十六歌仙編
伊里松俊名誉教授	アイルランド短編小説の魅力
大脇由紀子非常勤講師	天皇神話入門
大脇由紀子非常勤講師	令和からはじめる万葉集
大脇由紀子非常勤講師	古典文学案内～伊勢物語
久富木原玲学長	源氏物語の謎
久富木原玲学長	源氏物語「宇治十帖」を味わう

(2) 教員等による地域貢献の取組実績

《連携先：自治体、行政機関》

連携先	担当教員（所属）	取組概要
長久手市国際交流協会	東 弘子 (外国語学部国際関係学科)	【にほんごで、はなそう！ながくてクラス】、【ウェルカムにほんご教室】地域日本語教室ボランティア研修を実施・日本語教育実習履修学生がボランティアとして参加
長久手市安心安全課	東 弘子 (外国語学部国際関係学科)	長久手市立南小学校での長久手市一斉防災訓練において「多文化防災」ブース出展
鎌倉市社会福祉協議会教養センター	宮崎 真素美 (日本文化学部国語国文学科)	教養講座講演「戦後詩の言葉～田村隆一と詩人たち」
尾張旭市社会福祉協議会	松宮 朝 (教育福祉学部社会福祉学科)	尾張旭市社会福祉協議会での「男性ボランティア講座」講師、コーディネーター
名古屋保護観察所	松宮 朝・中尾 友紀 (教育福祉学部社会福祉学科)	出所者就労支援モデル事業におけるデータ分析、報告書作成
名古屋市守山保育園エリア支援保育所	服部 淳子・柴 邦代・ 汲田 明美 (看護学部看護学科)	守山区内育児支援センター5か所にて育児相談（2ヶ月に一度もしくは、年2回）を実施
名古屋市守山区 子育て支援センターなえしろ	服部 淳子 (看護学部看護学科)	未就園児母親対象向け「子育て学習会」を実施
愛知県医療療育総合センター	服部 淳子 (看護学部看護学科)	家族看護学研修(応用)、家族看護学研修(基礎) 講師
長久手市国際交流協会	秋田 貴美子 (外国語学部国際関係学科)	長久手市 第15回弁論大会の審査委員長として、英語と中国語のスピーチを審査
長久手市環境課、長久手市にゃんこサポート	秋田 貴美子 (外国語学部国際関係学科)	長久手市内で野良猫をレスキューし、その猫の譲渡会を支援
瀬戸市健康福祉部児童発達センター・発達支援室、瀬戸市教育委員会学校教育課	生涯発達研究所 山本 理絵・三山 岳 (教育福祉学部教育発達学科)	「特別支援教育リーダー養成プログラム開発研究会」を設置し、リーダー養成のプログラムの共同開発、「特別支援教育リーダー資格認定課程」を試行的に設け、1年間に8回の研修を共同で実施
瀬戸市健康福祉部児童発達センター・発達支援室、瀬戸市教育委員会学校教育課	生涯発達研究所 山本 理絵・三山 岳 (教育福祉学部教育発達学科)	瀬戸市の小中学校へ、本学教員および生涯発達研究所研究協力員による特別支援教育巡回相談の実施

愛知県総合教育センター等	生涯発達研究所 山本 理絵 (教育福祉学部教育発達学科)	「スクールソーシャルワーク教職員研修・実践事例検討会」を年間9回開催
愛知県総合教育センター	山本 理絵 (教育福祉学部教育発達学科)	『多職種連携を意識した組織で行う教育相談講座』『いじめ・不登校などの諸問題に対応する教育相談講座』の中で、現職教員向け講義を担当
瀬戸市教育委員会	山本 理絵 (教育福祉学部教育発達学科)	「いじめ対策研修会」において、現職教員向けの講義及び実践演習の講師を担当
愛知県総合教育センター (相談部)	生涯発達研究所 山本 理絵・三山 岳・ 瀬野 由依 (教育福祉学部教育発達学科)	共同研究「幼児期からの就学移行相談・支援体制に関する研究」において、関係者への聞き取り調査及びアンケート調査の結果をまとめ、最終報告書を作成
愛知県福祉局、長久手市子ども部・福祉部、瀬戸市健康福祉部	山本 理絵 (教育福祉学部教育発達学科)	子ども・子育て等に関する計画の策定及び計画の進捗状況等について助言
瀬戸市健康福祉部	教育福祉学部	生活困窮家庭やひとり親家庭の中学生に対する学習支援授業として、学部教員の指導のもと、毎週1回、学生10名程度が学習支援活動に参加
名古屋市環境局事業部作業課	下園 美保子 (看護学部看護学科)	名古屋市住居の不良堆積物対策審議会委員
名古屋市社会福祉協議会、名古屋市北区社会福祉協議会	下園 美保子 (看護学部看護学科)	ゴミ屋敷対応に関する勉強会・研修の講師
瑞穂区役所福祉課	下園 美保子 (看護学部看護学科)	瑞穂区地域包括ケア推進市民講演会の講師
日進市市民生活部市民協働課	岡本 和士 (看護学部看護学科)	転倒の原因となるフレイルと食力の重要性に関する啓発事業において、高齢者向けのチラシを作成。健康講座を9回開催し、チラシを配布
長久手市暮らし文化部生涯学習課	服部 亜由未 (日本文化学部歴史文化学科)	ながくて市民大学の講師
三重県度会郡南伊勢町、愛知工業大学、岐阜聖徳学園大学、岐阜大学	服部 亜由未 (日本文化学部歴史文化学科)	南伊勢町と連携し、「海から目線」の防災を検討するため、調査やワークショップを実施

長野県松本市立博物館分館 重要文化財馬場家住宅	服部 亜由未 (日本文化学部歴史文化学科)	馬場家所蔵文書の整理、デジタル化
長野県松本市立博物館分館 重要文化財馬場家住宅	服部 亜由未 (日本文化学部歴史文化学科)	重要文化財馬場家住宅企画展「明治初めの旅事情～道中日記録を手がかりに～」への協力、講演会の講師
愛知県福祉局・愛知県社会福祉協議会	小栗 宏次 (情報科学部情報科学科) 服部 亜由未 (日本文化学部歴史文化学科)	あいちシルバーカレッジの講師
岐阜市市民参画部男女共生・生きがい推進課	伊藤 伸江 (日本文化学部国語国文学科)	長良川大学講座「古典文学へのいざない」の講師

《連携先：企業、NPO》

連携先	担当教員（所属）	取組概要
一般財団法人 海外産業人材育成協会(AOTS) 中部事務所	東 弘子 (外国語学部国際関係学科)	AOTSにて集中研修中のインドネシア人介護福祉士候補者と大学生の交流活動実施
独立行政法人 国際協力機構 JICA 中部	秋田 貴美子 (外国語学部国際関係学科)	JICAの海外研修生向け Cool Japan（日本の文化と漫画に関する講義）を英語で担当
NPO 法人 見晴台学園大学・NPO 法人 見晴台学園	山本 理絵 (教育福祉学部教育発達学科)	文部科学省「障害者の多様な学習活動を総合的に支援するための実践研究委託事業」連携協議会委員長として、委託事業の計画作成、実施、評価に携わる。

《連携先：その他》

連携先	担当教員（所属）	取組概要
東海日本語ネットワーク	東 弘子 (外国語学部国際関係学科)	東海日本語ネットワークシンポジウム・教室紹介ブース出展
瀬戸市の障害をもつ子どもと親の会（ハッピーキッズ）	山本 理絵 (教育福祉学部教育発達学科)	ハッピーキッズと本学学生が共同で参加するサークル「ぐうすかぴい」を立ち上げ、月に1回程度、体育館等で遊びの会を実施
伊勢新聞	下園 美保子 (看護学部看護学科)	朝刊一面「被告、否認に転じ無罪主張 監護者性交罪あす判決」にて、児童虐待の有識者としてコメントを提供
春日井市心理リハビリテーション事業実行委員会	服部 淳子 (看護学部看護学科)	春日井市心理リハビリテーション事業夏季集中訓練会に看護師として参加し、親子の健康管理を行う

(2) 学術講演会

令和元年度 学術講演会 実施結果①

(公募企画)

1. 講演名：批評家を招く 虚構ト現実 [SFカラ、震災マデ]
2. 開催日時：令和元年 11月30日 (土) 14:00~15:30
3. 会場：長久手キャンパス L棟 講堂
4. 講師：藤田直哉氏 (批評家・日本映画大学専任講師)
5. 参加者数：158名 (一般・学生・教職員)

【藤原准教授による趣旨説明】



【講演の様子】



【対談の様子】



【チラシ】

『不安』から『日常』の虚構(企画)とほころ(内容)...

愛知県立大学 2019年度 学術講演会

虚構ト現実

[SFカラ、震災マデ]

SF 作品の中で知られてきた、ポスト情報化社会が到来しつつある現代。虚構と現実の境目が崩れ出す状況で、表現はその虚構は...

批評家を招く

講師 藤田直哉氏
1983年生まれ。批評家、日本映画大学専任講師。東京工業大学社会工学研究科情報システム専攻終了。著書『地獄アト美学』『知覚/日本』『風ノ内面性1(読者としての地上)』『虚構家1』『虚構内存在(虚構家論と『新しい(我)の表裏)』『シンポジウム2』(『アザノ有(無)』)、『新世紀ノビタ』(『虚構家論』)などがある。朝日新聞で「ネット方面員副長」連載中。

2019年11月30日(土)14:00~15:30 | 愛知県立大学 長久手キャンパスL棟(講堂)

募集人数:500名(先着順) | 参加費無料 | 要事前申込 | 申込締切:2019年11月22日(金)15:00まで

申込方法:申込みは下記URLからお願いします。
●申込受付:申込受付期間:2019年11月11日(月)10:00~11月22日(金)15:00
●申込受付:申込受付期間:2019年11月11日(月)10:00~11月22日(金)15:00
●申込受付:申込受付期間:2019年11月11日(月)10:00~11月22日(金)15:00

【不安】の「生」の講師×藤田直哉
2019年11月11日(月)10:00~12月10日(水)10:00(全3回)

〒466-8501 愛知県立大学長久手キャンパスL棟101号室
TEL:0562-51-1100 FAX:0562-51-1101
E-MAIL:info@uac.ac.jp

〒466-8501 愛知県立大学長久手キャンパスL棟101号室
TEL:0562-51-1100 FAX:0562-51-1101
E-MAIL:info@uac.ac.jp

【質疑応答の様子】



令和元年度 学術講演会 実施結果②
(外国語学部)

1. 講座名：学術講演会・パネルディスカッション「A I時代の多文化共生」
2. 開催日時：令和元年12月21日(土) 13:00~16:50
3. 開催場所：長久手キャンパス L棟 講堂
4. 受講者数：118名(一般・学生・教職員)

○学術講演会「A I時代の医療通訳」

山田秀臣氏

(東京大学医学部附属病院 国際診療部 副部長・講師)



○パネルディスカッション「多文化共生社会の新段階」

コーディネーター：小池康弘教授(愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻 教授)

1 防災と情報伝達

土井佳彦氏

(多文化防災ネットワーク愛知・名古屋)



2 外国にルーツを持つ子どもたちの教育的課題

：特別な支援が必要な子どもたちを中心に

高阪香津美

(愛知県立大学外国語学部国際関係学科准教授)



3 発達障害の可能性のある児童と学び合うロボットの開発

ジメネス・フェリックス

(愛知県立大学情報科学部 助教)



4 外国人患者とのコミュニケーション
-愛知県の現状と課題-

糸魚川美樹

(愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻 准教授)



5 これからの医療通訳者と医療従事者に求められるもの
-機械翻訳との共存-

村松紀子氏

(医療通訳研究会代表/本学客員共同研究員)



6 人工知能 (AI) は多文化共生にどう貢献できるか
小林邦和

(愛知県立大学情報科学部 教授)



【ディスカッションの様子】



【ロボット展示の様子】



【チラシ】



(3) 地域連携事業

令和元年度実施 地域連携事業リスト

NO.	ミニ公開講座	事業種別	実施日	頁数
1	第2回 県大国際セミナー 世界情勢、2019年の焦点	共催	4/26	22
2	「もしかして認知症?～認知症の理解と対応について～」	主催	5/19	23
3	「健康の維持は、眠りから～質の良い睡眠をとるための処方箋～」	主催	6/16	24
4	ソウル基督大学との学術交流事業 李豪潤教授講演「近世東アジアの交流ネットワークと日本・朝鮮」	共催	7/5	25
5	はじめての外国資料	主催	7/14	26
6	2019年度 愛知県立大学 生涯発達研究所連続セミナー「多文化社会における多職種連携－教育と福祉の現場から－【第1回】 多文化ソーシャルワーカーと医療・教育・福祉との連携	共催	7/20	27
★7	2019年度愛知県立大学世界史セミナー 第1回 「近世ヨーロッパをどう見るか」	共催	7/20	55
8	和装本講座	共催	7/24	28
9	愛知県立大学 発達障がいフォーラム「感受性豊かな子どもが輝くために～特別支援と音楽療法の実践から～」	協力	7/27	29
☆10	豊田市共催公開講座「糖尿病って何?なぜ怖い?」	共催	7/28	59
11	愛知県立大学 スクールソーシャルワーク研修	共催	8/21	30
12	「英語で教える英語の授業教授法」Part II	主催	8/19	31
13	公開セミナー「多文化共生をめぐる社会的課題と地域連携の取り組み」 第1回「地域生活から見えてくる外国人住民を取り巻く社会的課題」	共催	8/31	32
☆14	豊田市共催公開講座「とっさの英会話、とっさの異文化マナー」	共催	9/1	59
15	NVC、マインドフルネス、社会変革	主催	10/10 ～11	33
16	転倒予防の一丁目一番地は食力の向上にあり	主催	10/20	34
17	国際 HAIKU プロジェクト:世界文学としての HAIKU もっと楽しむ英語 俳句の世界(実践・スキルアップ編)	共催	10/22	35
18	2019年度 愛知県立大学 生涯発達研究所 連続セミナー第2回 多文化社会における多職種連携－教育と福祉の現場から－ 教育現場における多文化共生の今	共催	10/25	36
19	公開シンポジウム「アクティブ・ラーニング教育実践の10年:愛知県立大学国際関係学科の挑戦」	共催	11/1	37
20	東アジアの民主主義を台湾から考える－雷震日本留学(一高1年・八高3年・京都帝大3年半)百年記念・逝去四十周年記念国際講演会(日本語通訳有) 同時開催: 雷震・国際シンポジウム(公開討論、日本語通訳有)	協力	11/9	38

NO.	ミニ公開講座	事業種別	実施日	頁数
21	朝鮮民主主義人民共和国における障がい者支援の現状と課題～私たちにできることは何か？～	主催	11/13	39
22	2019年度 愛知県立大学 生涯発達研究所連続セミナー第3回 多文化社会における多職種連携－教育と福祉の現場から－ 子ども福祉における多文化共生の今－療育・保育現場からの報告－	共催	11/16	40
23	インドネシア現地経済事情講習会 －ジョコ・ウィドド政権2期目の課題－	主催	12/13	41
24	基礎インドネシア語集中講座	主催	1/28 ～30	42
25	愛知県立大学 公開講習会「災害から文化財をいかに守るか」	共催	1/29	43
26	医療関係職者のための医療安全セミナー	共催	2/1	44
★27	2019年度愛知県立大学世界史セミナー 第2回 習近平氏とはどのようなリーダーか？政治認識、リーダーシップ、政治家像	共催	2/22	56
NO.	地域貢献活動	事業種別	実施日	頁数
1	瀬戸市こどもの学習支援事業への支援	共催	通年	45
2	Creating Connections 2019: Empowerment for Diverse Japan / つながりを広げようカンフェレンス 2019年：日本社会の多様性とエンパワメント	共催	6/8～9	46
3	「年金って本当にもらえるの？」年金の担当者と語り合う会	共催	6/12	47
4	尾張旭市子ども福祉教室	共催	7/6	48
5	文部科学省情報ひろば企画展示「フィールドワーク写真展：世界の〈いま〉を切り取る学生のまなざし」	共催	9/2～ 12/19	49
6	情報処理とプレゼンテーション技術 修得研修会	協力	8/31～ 9/1	50
7	在日外国人・留学生バドミントン大会	共催	10/13	51

☆：豊田市との共催事業 ★：高大連携事業

事業種別集計表

事業種別	件数
主催	9
共催	22
協力	3
後援	0
事業件数合計	34

(単位：件)

<ミニ公開講座>

令和元年度 地域連携事業 実施結果①

1. 事業名称：第2回 県大国際セミナー 世界情勢、2019年の焦点
2. 事業種別：主催
3. 申請者：奥野 良知（愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻 教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：平成31年4月26日（金） 19：00～21：00
6. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
7. 登壇者：加藤 直人 氏（中日新聞 論説委員）
 奥野 良知（愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻 教授）
 小池 康弘（愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻 教授）
 奥田 泰広（愛知県立大学外国語学部英米学科 准教授）
 鮎京 正訓（愛知県公立大学法人 理事長）
8. 司会：鈴木 隆（愛知県立大学外国語学部中国学科 准教授）
9. 参加者数：53名（一般）

【講演の様子】



【講演の様子】



【チラシ】

愛知県立大学 地域連携事業
ミニ公開講座

**第2回 県大国際セミナー
世界情勢、2019年の焦点**

2018年の世界の回顧と
2019年の世界の展望について
加藤直人氏（中日新聞論説委員）と
本学教員による
15分ずつの報告と全体での質疑応答を行います。

テーマおよび講師陣（順番は入れ替わる場合があります）

1. カタルーニャ・スペイン問題 奥野 良知 氏
（愛知県立大学外国語学部教授）
2. ポスト・カストロ時代のキューバおよびラテンアメリカ 小池 康弘 氏
（愛知県立大学外国語学部教授）
3. ブレグジット（イギリスのEU離脱）問題 奥田 泰広 氏
（愛知県立大学外国語学部准教授）
4. ベトナム憲法最新事情 鮎京 正訓 氏
（愛知県公立大学法人理事長）
5. 米中覇権争いと日中関係 加藤 直人 氏
（中日新聞 論説委員）

司会：鈴木 隆 氏（愛知県立大学外国語学部准教授）

【日時】2019年4月26日（金） 19:00～21:00
 【会場】愛知県立大学 サテライトキャンパス
 愛知県立大学サテライトセンター ワンクあい1611階
 （名古屋市中村区名駅4-1-36）

【申込】地域連携センターWebサイトにてアクセスし、「世界情勢、2019年の焦点」ページからお申し込みください。
 【募集人数】先着70名

【問い合わせ先】
 愛知県立大学 地域連携センター 研究開発・組織開発課
 〒460-1195 愛知県長久手市波ヶ瀬152-2番3号
 メール：nenke@fu.ac.jp

主催：愛知県立大学地域連携センター

参加費無料

令和元年度 地域連携事業 実施結果②

1. 事業名称：もしかして認知症？～認知症の理解と対応について～
2. 事業種別：主催
3. 申請者：岡本 和士（愛知県立大学看護学部看護学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：令和元年5月19日（日） 13：30～15：00
6. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
7. 講師：岡本 和士（愛知県立大学看護学部看護学科 教授）
8. 参加者数：20名（一般）


【講演の様子】



【講演の様子】




【チラシ】


愛知県立大学
 AICHI PREFECTURAL UNIVERSITY
2019年度地域連携事業 三二公民講座

もしかして認知症？
 ～認知症の理解と対応について～

講師：愛知県立大学看護学部 岡本 和士 教授

講 義 内 容	認知症の早期発見方法や適切な対応方法について、専門家が解説いたします。ご家族が認知症かも？と心配されている所、認知症のご家族を紹介されている方など、ぜひご参加ください。	
開 催 日 時	2019年5月19日（日）	13時30分～15時00分 (受付開始 13時00分)
参 加 人 数	50人 (申込必要・先着順)	
参 費 料	無料	
開 催 場 所	愛知県立大学サテライトキャンパス 名古屋市中村区名駅4丁目4-38 愛知県産業文化センター 【フライングあいび】15階	
申 込 方 法	愛知県立大学地域連携センター ホームページ (URL: http://www.bunichi-pu.ac.jp/renkei/) 専用 WEB サイトより申込み または電話での申し込みが可能です。お問い合わせ先は、 地域連携センター 企画・広報課までお問い合わせください。 TEL: 0561-64-1104	



【問い合わせ先】
愛知県立大学 学術情報課 研究支援・地域連携
〒480-1198
愛知県長久手市東少産街1522番3
電話：0561-76-8643
FAX：0561-64-1104
メール：renkei@bunichi-pu.ac.jp

令和元年度 地域連携事業 実施結果③

1. 事業名称：健康の維持は、眠りから～質の良い睡眠をとるための処方箋～
2. 事業種別：主催
3. 申請者：岡本 和士（愛知県立大学看護学部看護学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：令和元年6月16日（日） 13：30～15：00
6. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
7. 講師：岡本 和士（愛知県立大学看護学部看護学科 教授）
8. 参加者数：40名（一般）

【講演の様子】



【講演の様子】



【チラシ】

愛知県立大学
AICHI PREFECTURAL UNIVERSITY

2019年度地域連携事業 第三回実施

健康の維持は眠りから
～質の良い睡眠をとるための処方箋～

講師：愛知県立大学看護学部 岡本 和士 教授

講 義 内 容	睡眠の必要性について理解を深め、質の良い睡眠をとるための方法を啓蒙が目的です。睡眠についてお悩みの方、ご興味をお持ちの方より。		
開 催 日 時	2019年6月16日（日）	13時30分～15時00分	（申込締切 13時00分）
席 位 人 数	50人（申込必要・先着順）		
会 費 料	無料		
講 義 場 所	愛知県立大学サテライトキャンパス 名古屋市中区区役所4丁目4-38 愛知中央保健センター（ソインクおひら）15階		
申 込 方 法	愛知県の大学地域連携センターホームページ (http://www.aichi-u.ac.jp/members/)の専用WEBサイトより申込み パソコンで申し込み可能な場合は、申し込みのうえ、申し込みの受付が完了した時点で、お申し込みの受付が完了となります。		

【お問い合わせ】
愛知県立大学 学術情報課 行政支援・地域連携課
TEL: 0561-1198
愛知中央保健センター 1522 室3
TEL: 0561-75-8843
FAX: 0561-64-1194
Eメール: refkai@bu.aichi-pu.ac.jp

令和元年度 地域連携事業 実施結果④

1. 事業名称：ソウル基督大学との学術交流事業
李豪潤教授講演「近世東アジアの交流ネットワークと日本・朝鮮」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：山本 理絵（愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学教育福祉学部・人間発達学研究所
5. 開催日時：令和元年7月5日（金） 16：10～17：40
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K棟 小ホール
7. 講師：李豪潤 氏（ソウル基督大学 教授）
8. 参加者数：53名（一般・学生・教員）

【講演の様子】



【チラシ】

愛知県立大学 地域連携事業
ミニ公開講座

ほむらくらひ
HOMOKURAHI
HOMOKURAHI UNIVERSITY

ソウル基督大学との学術交流事業
「近世東アジアの交流ネットワークと日本・朝鮮」

ソウル基督大学との学術交流事業として、講演会を開催します。

◆テーマ◆ 「近世東アジアの交流ネットワークと日本・朝鮮」

◆講演者◆ 李 豪潤 氏（ソウル基督大学 教授）

1998年東亜大学校(韓国・釜山・田城市) 文学部 山学科卒業後、2004年に立命館大学 文学研究科 東洋学専攻H本見専修を修了。H本見学術振興会特別研究員、立命館大学文学部人文学専攻H本見専攻 助教を経て、現職。近年における 朝の外交と思想を中心に研究されています。

著書：『日本型社会 論の射程— 近代化する世界のコース—』文理閣 2005年（共著）
『留学先のための日本語入門』文理閣 2005年（共著）
今後は、本学教育福祉学部でランチョンプログラム(Lunch with H)に参加するソウル基督大学の学生10名を引率して来学されます。

【日時】 2019年7月5日(金) 16:10～17:40
【会場】 愛知県立大学 長久手キャンパス
学術文化交流センター B1F 多目的ホール
(長久手市栄分館隣1E22番3)

【申込】 地域連携センターWebサイトにアクセスし、
専用ページからお申込みください。

【募集人数】 先着50名

参加費無料

地域連携センターWebサイト

【お問い合わせ】 〒490-1198
愛知県立大学 愛知県長久手市沢ヶ谷1622番3
学術情報部 研究支援・地域連携課 メール：renkei@burakchi-pu.ac.jp

主催：教育福祉学部・人間発達学研究所 共催：愛知県立大学地域連携センター

令和元年度 地域連携事業 実施結果⑤

1. 事業名称：はじめての外国資料
2. 事業種別：主催
3. 申請者：福沢 将樹（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科 教授）
4. 共 催：愛知県立大学文字文化財研究所
5. 開催日時：令和元年7月14日（日） 13：00～16：00
6. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス K棟 小ホール
7. 講 師：齋藤 文俊 氏（名古屋大学大学院人文学研究科 教授）
川口 敦子 氏（三重大学人文学部 教授）
福沢 将樹（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科 教授）
久保 蘭 愛（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科 准教授）
8. 参加者数：28名（一般・教員）

【講演の様子】



【講演の様子】



【チラシ】

愛知県立大学 地域連携事業
ミニ公開講座

はじめての外国資料

日本語の書以外、「日本人」が書いた文献に限らず、ときに「外国人」の書かへる資料から明らかになることも多くあるからです。しかし、日本語やロシア語、ハンガリー語、中国語など、外国の文字で書かれた外国産の資料は、集積が難しくなっているかもしれない。この企画では「外国資料」をご覧いただき、資料の構造や扱い方、読み方の基礎的なことからレクチャーします。ぜひお見舞いにご参加ください。

～テーマと講師～

「漢文訓読という翻訳法」
齋藤 文俊 氏（名古屋大学 大学院人文学研究科 教授）

「19世紀のヨーロッパ人宣教師が作った日本語の本」
川口 敦子 氏（三重大学 人文学部 教授）

「19世紀朝鮮人が書いた日本語」
福沢 将樹 氏（愛知県立大学 日本文化学部 教授）

「ロシア語で書かれた大黒屋半次夫の日本語」
久保 蘭 愛 氏（愛知県立大学 日本文化学部 准教授）

【日時】 2019年7月14日（日） 13：00～16：00

【会場】 愛知県立大学 長久手キャンパス
学術文化交流センター内 小ホール
（長久手市茶ヶ畑1-5-22番3）

【申込】 地域連携センターWebサイトにアクセスし、
専用ページからお申込みください。

【募集人数】 先着30名

参加費無料

地域連携センターWebサイト

【お問い合わせ】 〒480-1198
愛知県立大学 愛知長久手市茶ヶ畑1522番3
学術情報部 研究支援・地域連携課 メール：ronke@bu.aichu-u.ac.jp

主催：愛知県立大学地域連携センター 共催：文学文化財研究所

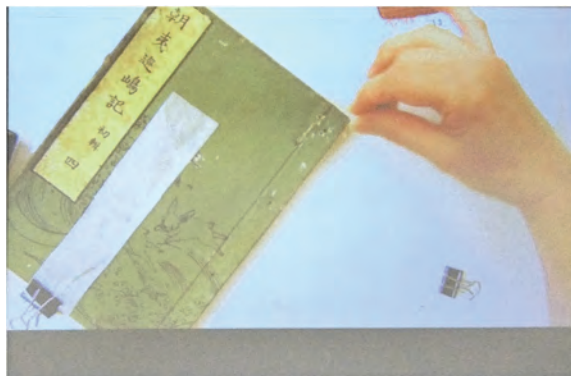
令和元年度 地域連携事業 実施結果⑦

1. 事業名称：和装本講座
2. 事業種別：共催
3. 申請者：中根 千絵（愛知県立大学日本文化学部国語国文学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学日本文化学部
5. 開催日時：令和元年7月24日（水） 13：00～15：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K棟 多目的ホール
7. 講師：青木 眞美 氏（西尾市岩瀬文庫 学芸員）
8. 参加者数：39名（一般・学生・教員）

【講座の様子】



【講座の様子】



【講座の様子】



【チラシ】



令和元年度 地域連携事業 実施結果⑧

1. 事業名称：発達障がいフォーラム
「感受性豊かな子どもが輝くために～特別支援と音楽療法の実践から～」
2. 事業種別：協力
3. 申請者：山本 理絵（愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学生涯発達研究所・瀬戸市教育委員会
5. 協力：瀬戸市特別支援地域連携会議
6. 開催日時：令和元年7月27日（土） 13：45～15：45
7. 会場：瀬戸市文化センター31会議室
8. 講師：星山 麻木 氏（明星大学教育学部教育学科 教授）
9. 参加者数：105名（一般・学生・教員）

【講座の様子】



【チラシ】

発達障がいフォーラム

感受性豊かな子どもが輝くために
～特別支援と音楽療法の実践から～

みづっって得だろう、漏いってなんだろう、支援が必要ではない人っているのかな？みなさんは、自分は普通の人だと思えますか？それとも、普通ではない変わった人でしょうか？人は誰でも強みと弱みがあります。人達の発達には個々に適応していくものですから、それが発達の多様性と豊かさに繋がっています。人は一人ひとり違う、その多様性を認め、尊重し、愛顧できるのでしょうか。家庭も学校も世界も、いま自分と異なる価値観や文化を掛け入れることを理解できるかどうかであらうと思います。人が本来持っている多様性を掛け入れることの大切さとそのために必要な方法について学び合いたいと思います。長年、療育と特別支援のお仕事をされてきた星山先生に、音楽療法の経験も交えながら子どもが豊かに育つ支援を教えてくださいたいと思います。

2019年7月27日（土曜日）
13：45～15：45（受付開始13：30）
瀬戸市文化センター31会議室
〈瀬戸市連携施設（1）3-2〉

【主催】 愛知県立大学生涯発達研究所
瀬戸市教育委員会

【協力】 瀬戸市特別支援地域連携会議
愛知県立大学地域連携センター

★対象 子育て中の方、教育関係に関わっている方、
子どもの特別支援に関心のある方など

★定員 120名程度
★参加費 無料

【お申込み】 7月22日（月）まで
愛知県立大学地域連携センター・地域連携事業
のホームページ <http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/regionalalliances/01/6968.html> より
お申し込みください。

講師 星山 麻木
明星大学教育学部教育福祉学科、保健学専攻、
博士、日本音楽療法学会認定音楽療法士、
一般社団法人こども発達心理臨床学会
副学芸員、サポーター養成プロジェクト
小児発達学研究会、ココロのついでに音楽療法
ワークショップ研究代表

障がいのある子どもたちの教育や保育を専門とし、全国で講演やワークショップを行っている。普通
に「この子に育てにくい」と思っても大丈夫。「真に
なる子どもみんな心地よい発達環境を多数、NHK、Eテレ
「すくすく子育て」、NHK Eテレ「ハートネット
TV「発達障害の子どもたちとともに」監修出演

瀬戸市特別支援教育地域連携会議とは
特別支援教育にかかわる人たちの輪が見えるつな
がりを大切に、平成29年にスタートしました。特別
な支援が必要な子どもとその家族が、豊かな人生を
送ることができることを本気で願って連携を深めて
います。

【参加機関】 発達支援センター（のぞみ学園・発達支援） 障
害福祉科・発達支援センター 瀬戸市教育委員会 ショッピング
グループ（発達支援センター・障がい児支援） Fyfeのキッズ（障
害福祉科） 瀬戸市特別支援センター 瀬戸市特別支援センター
瀬戸市特別支援センター 瀬戸市特別支援センター

【講座の様子】



令和元年度 地域連携事業 実施結果⑨

1. 事業名称：スクールソーシャルワーク研修
2. 事業種別：共催
3. 申請者：山本 理絵（愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学人間発達学研究科・教育福祉学部・生涯発達研究所
5. 後援：愛知県教育委員会
6. 開催日時：令和元年8月21日（水） 9：00～16：30
7. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K棟 多目的ホール
8. 参加者数：31名（一般）

【講義の様子】



【模擬ケース会議の様子】



【チラシ】

2019年度 愛知県立大学 生涯発達研究所 公開研修講座

愛知県立大学 スクールソーシャルワーク研修

高等学校卒業後、いじめ、不登校、虐待など多岐多岐の状況に悩む子どもに、特別支援教育で子どもの
 発達障害への対応等に新たな視座が求められています。その対応に対して、スクールソーシャルワークの活用や
 ほかの教育福祉職員の連携を図ります。本講座では、愛知県立大学教育福祉学部・生涯発達研究所
 スクールソーシャルワーク研究センターで、研修参加の機会を高めることを目指します。また、特別支援へのスクール
 ソーシャルワーク（SSW）導入が進展する中、その実践の検証できる実践研修を、学校を主眼とする
 公開研修として実施します。

【実施日】 8月21日（水）9：00～16：30
【研修会場】 愛知県立大学（長久手キャンパス）
 学術文化交流センター 地下1階多目的ホール

【研修内容】

時間	研修内容	講師
9:00～10:30	① スクールソーシャルワークの取組方法	TK 岩佐 敬典(福祉学館 教授)
10:40～12:00	② 個別対応（アセスメント）シートの特徴	TK 岩佐 敬典
13:00～16:00	③ グループワーク ④ 模擬ケース会議	山本 理絵 山本 理絵
16:00～16:30	⑤ 振り返り・まとめ	山本 理絵

*定員30名

*資料代 1,000円（当日、受付でお支払いください）

主催：愛知県立大学大学院 人間発達学研究所
 愛知県立大学教育福祉学部・生涯発達研究所
 共催：愛知県立大学 地域連携センター
 後援：愛知県教育委員会（予定）

【教大連携4.10周年・長久手研修30周年記念事業】【教育福祉学部（特別支援プロジェクト）】

令和元年度 地域連携事業 実施結果⑩

1. 事業名称：「英語で教える英語の授業教授法」Part II
2. 事業種別：主催
3. 申請者：秋田 貴美子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：令和元年8月25日（日） 10：00～12：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K棟 文化交流室 B
7. 参加者数：8名（一般）

【講座の様子】



【チラシ】

愛知県立大学 地域連携事業
第二公開講座

**英語で教える
英語の授業教授法
PART II**

講師&ワーク
ショップファシリ
テーター:
秋田 貴美子
愛知県立大学国際関係
学科 准教授
経歴:2014年～現在JICAに
て海外研修生対象「Cool
Japan」を英語で教える。
2009～2014年米国フロリ
ダ州セントラルフロリダ
大学准教授。2002～2009
年米国インディアナ州セ
イントメアリス大学講
師。この他、日本の大学
や企業にて豊富な英語教
育経験有り。

対象：一般 特に関小・
中学校、高等学校の「英
語で教える英語の授業」
でお困りの先生方。お子様
連れでの参加はご遠慮下さい。
※定員30名様

申込み：愛知県立大学
地域連携センターWEBサ
イトの専用ページより申込
みください。
WEBサイト：
<http://www.kur.aichi-pu.ac.jp/runkai/>

※募集締切 8月23日(金)

問い合わせ先：
愛知県立大学学術情報部
研修支援課 研修室講師
Tel: 0531-76-8943

主催
愛知県立大学地域連携センター
<http://www.kur.aichi-pu.ac.jp/runkai/>

WHEN 開催日時
2019年8月25日（日）10時～12時
▶前半:講義
▶後半:ワークショップ

WHERE 場所
愛知県立大学長久手キャンパス
K棟 文化交流室B

Content 内容
前半では、『英語で教える英語の授業』に関して
注意点や問題点を皆さんといっしょに考えていきます。
後半では、実際の英語で教える英語の授業に参加してい
ただき、体験授業を通して学んでいきます。
今年も、昨年（PART I）のおさらいと、PART IIの新しい
「英語での授業体験」をしていただきます！

【講座の様子】



令和元年度 地域連携事業 実施結果⑫

1. 事業名称：NVC、マインドフルネス、社会変革
2. 事業種別：主催
3. 申請者：谷口 智子（愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻 教授）
4. 共 催：愛知県立大学多文化共生研究所
5. 開催日時：令和元年 10 月 10 日（木） 13：30～16：30
令和元年 10 月 11 日（金） 12：50～14：20
6. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス K 棟 多目的ホール/L 棟 講堂
7. 講 師：ソーヤー海 氏（東京アーバンパーマカルチャー主宰）
8. 参加者数：10/10 89 名（一般・学生） 10/11 153 名（一般・学生）

【講座の様子】



【チラシ】



【講座の様子】



令和元年度 地域連携事業 実施結果⑬

1. 事業名称：転倒予防の一丁目一番地は食力の向上にあり
2. 事業種別：主催
3. 申請者：岡本 和士（愛知県立大学看護部看護学科 教授）
4. 開催日時：令和元年 10 月 20 日（日） 13：30～15：00
5. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
6. 講師：岡本 和士（愛知県立大学看護部看護学科 教授）
7. 参加者数：17 名（一般）

【講座の様子】



【チラシ】

 愛知県立大学 AICHI PREFECTURAL UNIVERSITY <small>2019年度地域連携事業 第二公開講座</small>	
転倒予防の一丁目一番地は 食力の向上にあり	
講師：愛知県立大学看護学部 岡本 和士 教授	
講座内容	高齢期における転倒予防や QOL の向上の視点となる転倒予防と食力向上の目的。食生活習慣の改善を目的とした食力の向上について概説します。
開催日時	2019年10月20日（日） 13時30分～15時00分 (受付開始 13時00分)
参加人数	50人（申込必要・先着順）
受講料	無料
開催場所	愛知県立大学サテライトキャンパス 名古屋市中村区名駅4丁目4-38 愛知県産業労働センター「ワインクあいち」15階
申込方法	愛知県立大学健康推進センターホームページ (http://www.bunaiichi-pu.ac.jp/renkei/)専用WEBサイトより申込み インターネット上で申し込みはできません。FAXでも申し込みはできません。 申し込みは、氏名、住所、年齢、性別、電話番号、Eメールを記載し、 お申し込みの人数までお申し込みください。TEL:0561-664100
お問い合わせ	愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課 〒480-1198 愛知県長久手市深谷2-1522 番 3 電話：0561-76-8843 FAX：0561-94-1104 メール：renkei@bunaiichi-pu.ac.jp

【講座の様子】



令和元年度 地域連携事業 実施結果⑭

1. 事業名称：国際 HAIKU プロジェクト：世界文学としての HAIKU
もっと楽しむ英語俳句の世界（実践・スキルアップ編）
2. 事業種別：共催
3. 申請者：井戸 聡（愛知県立大学日本文学部歴史文化学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学文字文化財研究所
5. 開催日時：令和元年 10 月 22 日（火・祝） 13：00～15：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K 棟 多目的ホール
7. 講師：マクマレイ・デビット氏（鹿児島大学 教授）
8. 参加者数：34 名（一般・学生・教員）

【講座の様子】



【チラシ】



【講座の様子】



令和元年度 地域連携事業 実施結果⑮

1. 事業名称：2019年度愛知県立大学生涯発達研究所連続セミナー
「多文化社会における多職種連携—教育と福祉の現場から—」
第2回「教育現場における多文化共生の今」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：山本 理絵（愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学生涯発達研究所
5. 開催日時：令和元年10月25日（金） 14：30～16：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K棟 多目的ホール
7. 講師：弓削 恵理子 氏（瀬戸市教育委員会 指導主事）
アンドレア・カールソン（愛知県立大外国語学部国際関係学科 准教授）
8. 参加者数：42名（一般・学生・教員）

【講演の様子】



【講演の様子】



【チラシ】

令和元年度 地域連携事業 実施結果⑩

1. 事業名称：公開シンポジウム アクティブ・ラーニング教育実践の10年
～愛知県立大学国際関係学科の挑戦～
2. 事業種別：共催
3. 申請者：亀井 伸孝（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学国際関係学科「フィールドワーク写真展」実行委員会
愛知県立大学新大学誕生10周年・長久手移転20周年記念事業実行委員会
5. 開催日時：令和元年11月1日（金） 14:30～16:15
6. 会場：文部科学省情報ひろば（旧文部省庁舎）1階ラウンジ
7. 登壇：丸山 真司（愛知県立大学 副学長）
亀井 伸孝（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 教授）
東 弘子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 教授）
星野 佐和（愛知県立大学卒業生・京都大学大学院生）
愛知県立大学国際関係学科の学生
8. 参加者数：約30名（一般・学生・教員）

【講演の様子】



【講演の様子】



【チラシ】

公開シンポジウム
アクティブ・ラーニング教育実践の10年
～愛知県立大学国際関係学科の挑戦～

日時：2019年11月1日（金）14:30～16:15
会場：文部科学省情報ひろば（旧文部省庁舎）1階 ラウンジ
〒100-8959 東京都千代田区森が丘3-2-2
・東京メトロ有楽線「虎ノ門駅」11番出口直結
公開開催、参加無料、申込不要

◆愛知県立大学外国語学部国際関係学科が発足して10年。世界と日本の多国籍・多文化状況の中において、自ら能動的に調査し、発見し、社会還元することのできる人材の育成を目指して、様々なアクティブ・ラーニング教育の取り組みを行ってきました。

◆今回のシンポジウムでは、これまで本学科が取り組んできた多様な教育実践を、「授業を立案し実践する教員の側」と「受講しつつ成果を生み出してきた学生の側」の両方の立場から報告し、これまでの教育実践の概要を紹介することともに、その達成と展望について議論します。

◆大学におけるアクティブ・ラーニング、とりわけフィールドワークを中心とした教育のあり方に関心のある教職員、学生・生徒、教育関係者、一般市民の方がご来臨をお待ちしています。

<ul style="list-style-type: none"> ○主催者挨拶：丸山真司（副学長） ○開会挨拶：亀井伸孝（教授） ○【トピック1】プロジェクトを通じて学ぶ 東弘子（教授）・高橋由香（学生） ○【トピック2】フィールドワークを通じて学ぶ 亀井伸孝（教授） 星野佐和（卒業生／京都大学大学院生） ○【トピック3】海外活動を通じて学ぶ 多田隼人・船尾有紀子（学生） 井上登直・滝尾善（学生） 	<p>【関連企画】 企画展「フィールドワークを 実践、世界の（い）国」を切り取る 学生の生きざし」を開催してい ます。 2019年9月2日～12月19日、 情報ひろばは指企業展示場にて 公開展示中。 どなたでも無料で観覧できます。 シンポジウムに参加と合わせて、 こちらもご覧ください。</p>
---	---

主催：愛知県立大学国際関係学科「フィールドワーク写真展」実行委員会、愛知県立大学新大学誕生10周年・長久手移転20周年記念事業実行委員会
協賛：学生生活企画部（学生によるリサーチ・アセスメント）/ 愛知県立大学生涯学習センター/2019年度「プロジェクト推進員」/
協賛：学生生活企画部「有田ススム」門下が生徒が選べる学校教育の課題」/
愛知県立大学国際関係学科 / 愛知県立大学多文化共生推進部

【連絡先】愛知県立大学総務課 広報室
Tel: 0561-78-8636
E-mail: kouhou@kaisakuhi.tus.ac.jp

【集合写真】



令和元年度 地域連携事業 実施結果⑱

1. 事業名称：朝鮮民主主義人民共和国における障がい者支援の現状と課題
～私たちにできることは何か？～
2. 事業種別：主催
3. 申請者：山本 かほり（愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：令和元年 11月13日（水） 13：30～16：30
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス S棟 S201教室
7. 講師：桑原 絵美 氏、米津 篤八 氏、張 成道 氏
8. 参加者数：74名（一般・学生・教員）

【講演の様子】



【チラシ】

<ミニ公開講座>

朝鮮民主主義人民共和国における障がい者支援の現状と課題
～私たちにできることは何か？～

●日時 2019年11月13日(水) 13:30-16:30
●場所 愛知県立大学 S棟 2F S201教室

●定員100名 ●手話通訳あり

くわばら えみ
●桑原絵美
自身も聴覚障がいを持ち、
朝鮮の聴覚障がい者との交流を
定期的に行なっている。

チャンソンド
○張成道
朝鮮の視覚障がい者マラソン
指導や伴走を行なっている

よねぶとくや
●米津篤八
朝鮮の児童養護施設への
初ミルク支援を長年行ってきた。
初ミルクは朝鮮での生涯が
可能になったので、
これからは朝鮮の障がい者支援を模索中

★コーディネーター 山本かほり(社会福祉学科 教員)★

主催・問い合わせ 愛知県立大学地域連携センター
http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/1
にアクセスし、専用ページからお申し込みください。
TEL: 0561-76-8843
E-mail: renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

～参加費無料～
※本学学生は申込不要

【講演の様子】



【講演の様子】



令和元年度 地域連携事業 実施結果⑱

1. 事業名称：2019年度 愛知県立大学 生涯発達研究所連続セミナー
「多文化社会における多職種連携－教育と福祉の現場から－」
第3回 子ども福祉における多文化共生の今－療育・保育現場からの報告－
2. 事業種別：共催
3. 申請者：三山 岳（愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学生涯発達研究所
5. 開催日時：令和元年11月16日（土） 14：00～16：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパスS棟 S101教室
7. 講師：岩倉 けいら 氏（長浜市教育委員会幼児課 通訳）
川上 貴美恵 氏（社会福祉法人せんねん村）
佐々木 由美子 氏（足利短期大学 教授）
8. 参加者数：43名（一般・学生・教員）

【講演の様子】



【チラシ】



【質疑応答の様子】



令和元年度 地域連携事業 実施結果⑳

1. 事業名称：インドネシア現地経済事情講習会—ジョコ・ウィドド政権 2期目の課題—
2. 事業種別：主催
3. 申請者：小座野 八光（愛知県立大学外国語学部中国学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：令和元年 12月 13日（金） 18：30～20：00
6. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
7. 講師：松井 和久 氏（愛知県立大学多文化共生研究所 客員共同研究員）
8. 参加者数：27名（一般・学生・教員）

【講師紹介の様子】



【チラシ】



【講演の様子】



令和元年度 地域連携事業 実施結果②

1. 事業名称：基礎インドネシア語集中講座
2. 事業種別：主催
3. 申請者：小座野 八光（愛知県立大学外国語学部中国学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：令和2年1月28日（火）～30日（木） 各日18：30～20：30
6. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
7. 講師：高地 薫氏（神田外語大学外国語学部 専任講師
・愛知県立大学 客員共同研究員）
8. 参加者数：27名（一般・学生）

【講座の様子】



【講座の様子】



【チラシ】

愛知県立大学 ミニ公開講座

基礎インドネシア語集中講座

応行・出席・駐在など、現地滞在を想定した皆さんを対象
 インドネシア語の構造についての最低限の知識を、例文練習で
 無駄なく学びます。
 現地生活を学びの場に馴染ませることが、この講座の目標です。
 既習者・リピーターにも配慮したカリキュラムになっています。

日時 令和2年1月28日(火)～30日(木)
 18：30～20：30 ※3回連続の集中講座です。

場所 愛知県立大学サテライトキャンパス
 名古屋市中村区名駅4丁目4-38
 愛知県産業労働センター「ウイंकあいち」15階

講師 神田外語大学 外国語学部 専任講師・愛知県立大学 客員共同研究員
 高地 薫氏

募集人数 先着40名

■ 募集期間 | 2020年1月24日(金)まで 先着40名/入場無料
 ■ 申込方法 | いずれかの方法でお申込みください。
 ① 愛知県立大学 地域連携センター Web申込みシステム
<http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/>
 ② メール
 メールタイトルを「基礎インドネシア語集中講座」とし、
 氏名(ふりがな)、メールアドレスを記載して、
renkei@bur.aichi-pu.ac.jpあてに送信してください。

【問い合わせ】
 愛知県立大学 学術情報研究支援・地域連携課
 〒480-1198 愛知県長久手市沢ヶ通1622番3
 メール: renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

令和元年度 地域連携事業 実施結果②

1. 事業名称：公開講習会「災害から文化財をいかに守るか」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：井戸 聡（愛知県立大学日本文学部歴史文化学科 准教授）
4. 主催：愛知県立大学文字文化財研究所
5. 開催日時：令和2年1月29日（水） 14：00～16：30
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K棟 多目的ホール
7. 講師：斎藤 善之 氏（東北学院大学 教授）
篠宮 雄二 氏（中部大学 教授）
8. 参加者数：52名（一般・学生・教員）

【講習会の様子】



【チラシ】

参加費無料
愛知県立大学 公開講習会

「災害から文化財をいかに守るか」
地震・津波などの災害から、古文書史料をはじめとする資料のレスキュー方法、および愛知での史料ネットの現況について学びます。

日時 令和2年1月29日(水)午後2時から午後4時30分
場所 長久手キャンパス K棟地下1階 多目的ホール
講師 斎藤善之氏(東北学院大学教授)
コメント 篠宮雄二氏(中部大学教授)

参加方法
本学地域連携センターホームページウェブサイト
(<http://www.buraichi-pu.ac.jp/renkei/>)にアクセスいただき、本講座ページよりお申込みください。インターネットがご利用いただけない場合は、受講する講座名、氏名(ふりがな)、電話番号、FAX番号を記載して、以下のFAX番号までお送りください(FAX:0561-64-1104)。

主催：愛知県立大学文字文化財研究所
共催：愛知県立大学地域連携センター
愛知県立大学学術情報部 研究支援・地域連携課
〒460-1108 愛知県長久手市常盤1522-3
TEL:0561-78-8843 FAX:0561-64-1104
E-mail:renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

【質疑応答の様子】



令和元年度 地域連携事業 実施結果⑳

1. 事業名称：医療関係者のための医療安全セミナー
2. 事業種別：共催
3. 申請者：賀沢 弥貴（愛知県立大学看護学部看護学科 講師）
4. 主催：愛知県立大学看護学部看護管理学領域
5. 開催日時：令和2年2月1日（土） 13：00～16：15
6. 会場：愛知県立大学守山キャンパス 中講義室4
7. 講師：寺井 美峰子 氏（名古屋大学医学部付属病院 患者安全推進部）
8. 参加者数：49名（一般・学生）

【講座の様子】



【グループワークの様子】



【チラシ】

無料セミナー 愛知県立大学 地域連携事業

医療関係者のための医療安全セミナー

医療安全のための業務手順と確認方法について再考する
～プロセスの標準化と確実な確認方法～

寺井 美峰子 先生
名古屋大学医学部 附属病院
医療の質・安全管理部

2020年
2月1日(土)
13:00～16:15
受付開始12:30

愛知県立大学
守山キャンパス
講義棟 6階
大講義室

当日、受講証明書を発行いたします

お申し込み方法

参加を希望される方は、下記 URL・二次元バーコードよりお申し込みください

URL <https://www.bur.alichi-pu.ac.jp/renkei/>

住所 愛知県長久手市茨ヶ道1522番3 締切 2020年1月24日（金）

TEL 0561-76-8843 お問い合わせ：愛知県立大学 地域連携センター

<地域貢献活動>

令和元年度 地域連携事業 実施結果①

1. 事業名称：瀬戸市こどもの学習支援事業への支援
2. 事業種別：共催
3. 申請者：大貫 守（愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科 講師）
4. 主催：愛知県立大学教育福祉学部・大学院人間発達学研究科
5. 開催日時：

【平成 31 年（令和元年）】

4月19日（金）、5月10日（金）、5月24日（金）、6月14日（金）、
6月28日（金）、7月12日（金）、7月26日（金）、8月9日（金）、8月23日（金）、
9月13日（金）、9月27日（金）、10月11日（金）、10月25日（金）、
11月8日（金）、11月22日（金）、12月6日（金）、12月20日（金）

【令和 2 年】

1月10日（金）、1月24日（金）、2月14日（金）、2月28日（金）

各 18：00～20：00

6. 会場：新郷地域交流センター「さとの家」

7. 参加者数：25名／回（瀬戸市在住の中学生）

【実施風景】（左上：全体の様子 その他は個別的な支援の様子）



令和元年度 地域連携事業 実施結果②

1. 事業名称：Creating Connections 2019: Empowerment for Diverse Japan
つながりを広げようカンフェレンス 2019 年：
日本社会の多様性とエンパワメント
2. 事業種別：共催
3. 申請者：アンドレア・カールソン
(愛知県立大学外国語学部国際関係学科 准教授)
4. 主催：コネクションフォーラム・愛知県立大学多文化共生研究所
5. 開催日時：令和元年 6 月 8 日 (土) 9:00~17:00
6 月 9 日 (日) 9:00~13:30
6. 会場：名古屋国際学園
7. 参加者数：約 150 名 (一般)

【カンファレンスの HP より】



令和元年度 地域連携事業 実施結果③

1. 事業名称：「年金って本当にもらえるの？」年金の担当者と語り合う会
2. 事業種別：共催
3. 申請者：中尾 友紀（愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科 准教授）
4. 主催：厚生労働省
5. 開催日時：令和元年6月12日（水） 14：00～16：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス K棟 多目的ホール
7. 講師：山下 護 氏（厚生労働省 年金局 年金課 企画官）
厚生労働省の職員3名
8. 参加者数：36名（学生）

【前半の様子（年金についての説明）】



【チラシ】

年金って本当にもらえるの？
年金の担当者と語り合う会

日時：令和元年6月12日（水）14：00～
場所：愛知県立大学 学術文化交流センター
B1階 多目的ホール

THEME
①私たち、本当に年金をもらえるの？
②そもそも年金ってどういう仕組み？

TIME TABLE

13：45～	開場
14：00～	開演
14：00～	愛知県立大学 中尾先生から挨拶
14：05～14：35	厚生労働省から年金の説明
14：40～15：10	テーマごとに二名に分かれて 厚生労働省の担当者と語り合う
15：10～15：40	厚生労働省の担当者が 交替して語り合う
15：40～	アンケート記入
15：50～	終了の挨拶（厚生労働省から）

【後半の様子（学生と語り合う会）】



令和元年度 地域連携事業 実施結果④

1. 事業名称：尾張旭市子ども福祉教室
2. 事業種別：共催
3. 申請者：松宮 朝（愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科 准教授）
4. 主催：尾張旭市社会福祉協議会
5. 開催日時：令和元年7月6日（土） 9：00～16：00
6. 会場：尾張旭市福祉センター
7. 参加者数：18名（一般・学生）

【教室の様子】



【教室の様子】



令和元年度 地域連携事業 実施結果⑤

1. 事業名称：情報処理とプレゼンテーション技術 修得研修会
2. 事業種別：共催
3. 申請者：小栗 宏次（愛知県立大学情報科学部情報科学科 教授）
4. 主催：一般社団法人 日本ボーイスカウト愛知連盟
5. 開催日時：令和元年8月31日（土）、9月1日（日） 両日とも9：00～17：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス情報科学部棟
7. 参加者数：34名（愛知県内の中学生・高校生のボーイスカウト）

【研修会の様子】



【集合写真】



令和元年度 地域連携事業 実施結果⑥

1. 事業名称：文部科学省情報ひろば企画展示
「フィールドワーク写真展：世界の〈いま〉を切り取る学生のまなざし」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：亀井 伸孝（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学国際関係学科「フィールドワーク写真展」実行委員会、
愛知県立大学新大学誕生 10 周年・長久手移転 20 周年記念事業実行委員会
5. 開催日時：2019 年 9 月 2 日（月）～12 月 19 日（木）
6. 会場：文部科学省情報ひろば（旧文部省庁舎）3 階 企画展示室
7. 参加者数：約 5,000 人（全会期 16 週間の合計、推計値）

【企画展示全景】



【写真作品風景】



【設営作業風景】



【集合写真】



令和元年度 地域連携事業 実施結果⑦

1. 事業名称：第7回全日本外国人・留学生バドミントンオープン大会
2. 事業種別：共催
3. 申請者：湯海鵬（愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：令和元年10月13日（日） 10：00～18：00
6. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス体育館
7. 参加者数：88名（学生・一般）、その他来場者約50名

【大会の様子】



【集合写真】



5. 自治体等との連携

(1) 愛知県

「あいち地域づくり連携大学」 実施結果

(愛知県市町村課との共催)

1. 開催日及び各回テーマ

	開催日	テーマ
第1回	8月28日(水)	地域のまちづくりについて学ぶ
第2回	9月18日(水)	実際に街を歩いて、地域の現状を把握
第3回	10月23日(水)	地域の未来像の提案と取組アイデアの検討
第4回	11月20日(水)	高浜市への検討成果を提案

2. 会場：愛知県立大学名駅サテライトキャンパス・高浜市役所（第2回・第4回のみ）

3. 参加者数：27名 市町村職員10名・学生17名

(愛知県立大学5名・名古屋市立大学11名・名古屋大学大学院1名)

4. 事業概要：高浜市をモデル地域として、「地域の特性に応じたコミュニティづくり～地域計画の見直しに向けて～」をテーマに、地域課題の解決策や将来のコミュニティづくりの方向性を学生と自治体職員が協働で検討した。

【アドバイザー】愛知県立大学日本文化学部 井戸 聡 准教授

名古屋市立大学人文社会学部 三浦 哲司 准教授

5. 事業の様子

【第1回の様子】



【第2回の様子】



【第3回の様子】



【第4回の様子】



「愛知県地域づくり活動フォーラム」 実施結果
(愛知県との共催)

1. 日 時：令和2年1月22日（水） 13：30～16：15
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス K棟 多目的ホール
3. 参加者数：94名（市町村職員、一般等）
4. 当日のプログラム：
 - ①令和元年度愛知県地域づくり活動表彰式及び事例発表（4団体）
刈谷ふるさとガイドボランティアの会（刈谷市）、
小牧市南部コミュニティセンター運営協議会（小牧市）、
寺田保全の会（尾張旭市）、弥富ふるさとガイドボランティア（弥富市）
 - ②愛知県立大学 学生グループ活動発表
テーマ「愛知県の条件不利地域における生活意識調査
～人口減少社会での生活の質と社会構築は可能か～」
発表者 学生自主企画研究チーム 現代社会研究会
安田 七海（日本文化学部歴史文化学科3年）深田 七海（同学科3年）
森田 万柚子（同学科4年）服部 港（同学科4年）
山田 隆以（同学科4年）青山 桃治（同学科4年）
 - ③講演「地域住民を巻き込んだコミュニティデザイン」
講師：山崎 亮氏（studio-L代表/コミュニティデザイナー/社会福祉士）
5. 会場の様子：

【活動表彰式】



【学生グループによる活動発表】



【事例発表】



【山崎氏講演】



(2) 高大連携事業

令和元年度 高大連携事業 実施結果
「知の探究講座」
(愛知県教育委員会委託事業)

1. 講座名：「人の心を知る」
2. 会 場：長久手キャンパス K棟 小ホール
3. 参加者：36名（県内高校からの希望者）
4. 実施日程および内容

	実施日	講座内容
第1回	8月5日(月)	①ガイダンス ②「学ぶ」人の心と心理学
第2回	8月6日(火)	③人の心と性格の測定 ④自己理解と他者理解
第3回	8月7日(水)	⑤信頼関係とは何か ⑥ストレスとこころの健康
第4回	8月8日(木)	⑦こころと社会の歴史 ⑧スポーツと人の心
第5回	10月26日(土)	⑨音楽と人の心 ⑩障がい体験から「コミュニケーション」を知る
第6回	11月2日(土)	⑪子どものつまずきと子どもの心
第7回	11月9日(土)	⑫美術を科学する ⑬身体活動と人の心
第8回	11月17日(日)	⑭報告に向けてのまとめと作業 ⑮講座別発表会

※時間は各日もとも10:00～16:00

5. 全体発表会 令和2年1月11日(土) (会場：名古屋工業大学 NITech Hall)

【講座の様子】



【講座の様子】



令和元年度 地域連携事業 実施結果②

1. 事業名称：2019年度愛知県立大学世界史セミナー 第1回
「近世ヨーロッパをどう見るか」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：天野 知恵子（愛知県立大学外国語学部ヨーロッパ学科フランス語圏専攻 教授）
4. 主催：愛知県立大学世界史研究会
5. 開催日時：令和元年7月20日（土） 15：00～18：00
6. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
7. 講師：近藤 和彦 氏（東京大学名誉教授）
8. 参加者数：56名（一般・愛知県内の高校世界史教員）

【講座の様子】



【講座の様子】



【質疑応答の様子】



令和元年度 地域連携事業 実施結果③

1. 事業名称：2019年度愛知県立大学世界史セミナー 第2回
「習近平氏とはどのようなリーダーか？～政治認識、リーダーシップ、政治家像～」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：久田 由佳子（愛知県立大学外国語学部英米学科 教授）
4. 主催：愛知県立大学世界史研究会
5. 開催日時：令和2年2月22日（土） 16：00～18：00
6. 会場：愛知県立大学サテライトキャンパス
7. 講師：鈴木 隆（愛知県立大学外国語学部中国学科 准教授）
8. 参加者数：75名（一般・学生27名、高校教諭43名、県大教員5名）

【講座の様子】



【チラシ】



【講座の様子】



(3) 長久手市

長久手市大学連携推進協議会への参加について

長久手市と市内4大学（愛知県立芸術大学、愛知医科大学、愛知淑徳大学、愛知県立大学）は、まちづくりにおいて、大学が有する知的資源や特色を活かし、学術研究の場や機会を大学に提供するなど、相互の発展や充実に向けて組織的な連携を深めることにより、「人が輝き 緑があふれる 交流都市」としてふさわしい地域社会づくりに資することを目的として、平成24年12月20日に長久手市大学連携推進協議会を設置しました。

平成30年3月には、長久手市において「長久手市大学連携推進ビジョン4U」が策定され、長久手市内4大学とその学生・市民・企業などとの地域プラットフォームを築いて最大限の相乗効果を発揮させるための仕組みづくりを進めています。

本協議会の主旨に基づき、令和元年度は以下の事業を実施いたしました。

○協議会の開催（部長級により組織）

第1回 令和元年5月23日（木）

第2回 令和元年10月3日（木）

第3回 令和2年3月18日（水） ※中止。書面による採決となった。

○大学連携提案助成金事業

長久手市の活性化に向けて大学と行政が連携し、地域の課題の解決及び地域の魅力の向上を目的として市内4大学（研究室・学生）を対象に、助成事業の募集を行った。

本学からは DoNabenet in あいちによる「明日を共に生きるカフェ「あすともカフェ」—地域の防災における認知症当事者家族と地域、学生の有機的連携」が採択された。

○ワーキングの実施

第1回 令和元年10月19日（土）愛知医科大学

「やってみようトリアージ 学生としてできること」

第2回 令和元年11月16日（土）愛知淑徳大学

「学生発、まちをたのしくつくるつながり」

第3回 令和元年11月30日（土）愛知県立芸術大学

「デザインと design、その違いとは？」

第4回 令和元年12月21日（土）愛知県立大学

「地域での福祉活動の第一歩」

○その他関係各課からの依頼の窓口業務

長久手市大学連携推進ビジョン4U 第4回ワーキング
「地域での福祉活動の第一歩」実施結果

1. 開催日時：令和元年12月21日（土）13：30～16：30
2. 開催場所：愛知県立大学長久手キャンパス 学術文化交流センター2階 小ホール
(防災食実習はF棟2階 栄養学実験実習室)
3. 参加者数：44名（一般市民1名、4大学学生37名、職員6名）
4. 講師：松宮 朝（愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科 准教授）
5. 実施内容：① 講演「地域における見守り活動をめぐって」
講師：佐野 治 氏（静岡英和学院大学 教授）
② 防災食のカレー作りと試食：学生ボランティア DoNabenet in あいち
③ 災害対応のジレンマをカードゲーム化した「クロスロード」を使用した
グループワーク 指導：松宮 朝 准教授

【講演の様子】



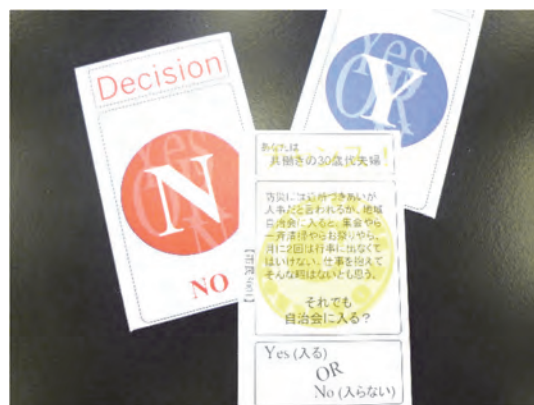
【防災食の体験学習】

ポリ袋に食材を入れ、湯せんで火を通す「パッククッキング」でカレーを作り試食しました。ライフラインが使えなくなった時の防災食としての有効性を体験学習しました。



【グループワーク】

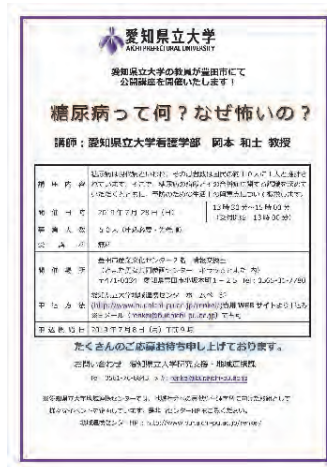
阪神・淡路大震災時の災害対応を基に、防災啓発用に開発されたカードゲーム「クロスロード」を使用し、災害時のジレンマにどう対処するかを話し合いました。



(4) 豊田市

令和元年度 豊田市公開講座 実施結果①

1. 事業名称：糖尿病って何？なぜ怖い？
2. 事業種別：共催
3. 申請者：岡本 和士（愛知県立大学看護学部看護学科 教授）
4. 主催：豊田市
5. 開催日時：令和元年7月28日（日） 13：30～15：00
6. 会場：豊田市産業文化センター 情報交換室
7. 参加者数：16名（一般）

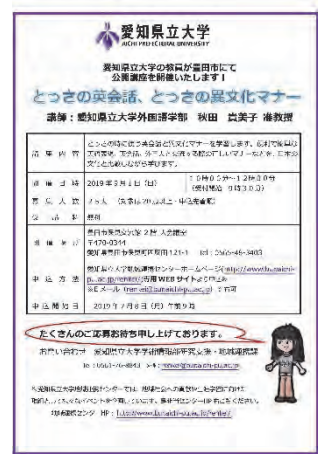


【講演の様子】



令和元年度 豊田市公開講座 実施結果②

1. 事業名称：とっさの英会話、とっさの異文化マナー
2. 事業種別：共催
3. 申請者：秋田 貴美子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 准教授）
4. 主催：豊田市
5. 開催日時：令和元年9月1日（日） 10：00～12：00
6. 会場：豊田市 保見交流館 大会議室
7. 参加者数：13名（一般）



【講座の様子】



【ワークショップの様子】



6. 産学連携

2019年度 中部地区 医療・バイオ系シーズ発表会 実施結果

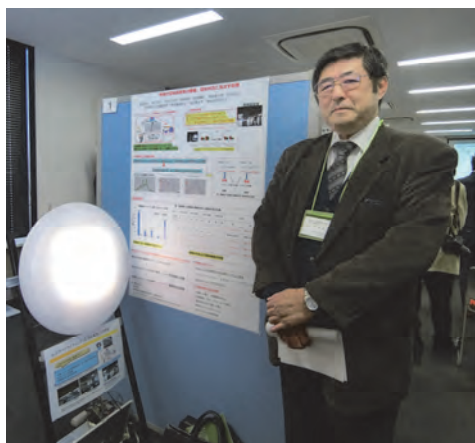
1. 事業名称：2019年度 中部地区 医療・バイオ系シーズ発表会
2. 主 催：中部地区医療・バイオ系シーズ発表会実行委員会
3. 協 力：公益財団法人名古屋産業科学研究所
4. 開催日時：令和元年12月13日（金） 13：00～18：00
5. 会 場：ウインクあいち 12階会議室
6. 出 展 者：岡本 和士（愛知県立大学看護学部看護学科 教授）
「照明が認知高齢者の睡眠、認知状況に及ぼす影響」

招待講演「デジタルヘルスの潮流 一病息災の健康づくり」（株式会社PREVENT代表取締役 萩原 悠太 氏）の後、口頭発表を実施した。

【口頭発表の様子】



【ポスター展示の様子】



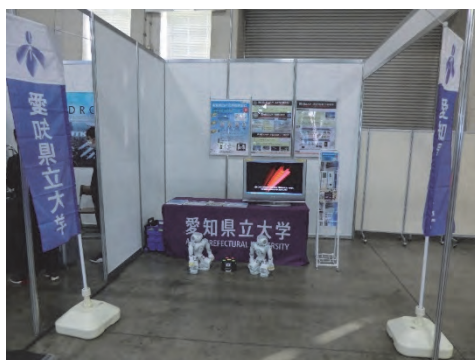
ロボットシンポジウム 2020 名古屋
フロンティア 21 エレクトロニクスショー2020
第9回次世代ものづくり基盤技術産業展 TECH BiZ EXP02020 同時開催
ET・IoT Technology NAGOYA2020 名古屋 同時開催

1. 会 期：2020年2月5日（水）～6日（木）まで 2日間
2. 会 場：吹上ホール・第1ファッション展示場・第2ファッション展示場（名古屋市
中小企業振興会館）
3. 出展者数：137社・団体（同時開催含む）
4. 来場者数：10,201人
第1日目 5,369人
第2日目 4,832人

5. 出展内容：

・ロボットシンポジウム 2020 名古屋

愛知県立大学次世代ロボット研究所から、「複数ロボットの協調行動・連係動作の制御」の内容で、“次世代ロボット研究所”と“愛知県 IoT 活用相談窓口”のパネルと小型サッカーロボットと人型サッカーロボットを出展しました。



・フロンティア 21 エレクトロニクスショー2020

情報科学共同研究所の神谷幸宏研究室から「世界最軽量の生体・機械・構造物の IoT 技術」の内容で、以下のパネル展示およびドップラーセンサ信号解析手法 ARS のデモンストレーションを行いました。

- ・ドップラーセンサ信号処理による生体信号計測
- ・機械の振動モニタリング
- ・振動による流量推定
- ・各種非破壊検査
- ・各種生体信号計測および解析



7. APU 情報科学セミナー・APU 情報科学トーク

第 30 回 APU 情報科学セミナー 実施結果

1. 開催日時：令和元年 6 月 17 日（月）14：30～16：30
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス C 棟 1 階 会議室(C107)
3. 講演 1：Title: "AI Chips: A Brief Review"
Speaker: Adriano José Conceição Tavares, Associate professor,
Minho University, Portugal
4. 講演 2：Titile: "Automated Detection of Complex System Operator's Condition
by Using Non-Contact Vital Sensing"
Speaker: Shakhnaz Akhmedova, Associate professor, Reshetnev Siberian State
University of Science and Technology, Krasnoyarsk, Russia
5. 司会進行：神谷 幸宏（愛知県立大学情報科学部 准教授）
6. 参加者数：36 名（講師 2 名 教職員 5 名 学生 29 名）
7. 概要：

Adriano Tavares 先生には人工知能と機械学習をハードウェアで実現する技術の最新情勢について講演していただきました。Shakhnaz Akhmedova 先生は現在進めている生体センシングと機械学習との組み合わせによる最新成果を発表していただきました。

質疑応答では英語にもかかわらず学生からの活発な質問、ディスカッションがなされ、とてもホットな一時となりました。



【セミナーの様子】

第23回 APU 情報科学トーク 実施結果

1. 開催日時：令和元年7月5日（金）16：30～18：00
2. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス C 棟 1階 会議室(C107)
3. 講師：愛知県立大学 多文化共生研究所
小池康弘 所長、亀井伸孝 副所長、金千佳 客員共同研究員
4. タイトル：多文化共生研究所と情報科学共同研究所の学際的連携を考える
5. 司会進行：小栗 宏次（愛知県立大学情報科学部 教授）
6. 参加者数：20名（講師3名 教職員11名 学生6名）
7. 概要：

多文化共生研究所の取り組みとして、専門家を招いてのセミナー開催、ポスター発表の作成指導といった院生教育、医療通訳者の情報交換会の開催、などをされているとお話いただきました。VR を用いた異文化介護、といった学部間連携テーマの一例もご提案いただきました。

参加者からは「学部間連携の可能性を感じた」「大学院生の育て方など大変参考になった」とご意見をいただきました。



【セミナーの様子】

第 24 回 APU 情報科学トーク 実施結果

1. 開催日時：令和元年 7 月 18 日（木） 16：30～18：00
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス C 棟 1 階 演習室 2(C101)
3. 講 師：神谷 直希（愛知県立大学情報科学部 准教授）
4. タイトル：大学間（内）連携を意識した文理芸横断の学際研究への関わり
～とある画像処理研究者のウズベキスタン訪問記～
5. 司会進行：小栗 宏次（愛知県立大学情報科学部 教授）
6. 参加者数：34 名（講師 1 名 教職員 22 名 学生 11 名）
7. 概要：

神谷直希先生が専門とされている医用画像処理の紹介から始まり、愛知県立芸術大学と共同で行った「サマルカンド紙をはじめとする古代紙のルーツを探る研究」の紹介、文理芸横断を行うための注意点や上手くいった要因などをお話しいただきました。共同研究が上手くいった具体的な要因として、「人文科学と情報科学が対等な関係で研究できたこと」を挙げられていました。



【セミナーの様子】

第 31 回 APU 情報科学セミナー実施結果（SCOPE 公募概要について）

1. 開催日時：令和 2 年 1 月 7 日（火）16：15～17：15
2. 会 場：愛知県立大学長久手キャンパス C 棟 1 階 会議室(C107)
3. 講 師：総務省 東海総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課 太田氏
4. 参加者数：13 名（講師 3 名 教職員 6 名 学生 4 名）
5. 概要：

情報科学共同研究所の第 31 回 APU 情報科学セミナーとして、令和 2 年度 SCOPE 公募概要説明会を実施しました。令和 2 年度 の SCOPE に応募する上で必要なことを学びました。



【セミナーの様子】



【セミナーの様子】

8. 参考資料

○地域連携センター ウェブサイト

ウェブサイトアドレス <http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei>

地域連携センターの概要や活動報告、これから開催する講演会、講座等の情報をPC版及びスマートフォン版で提供しており、申込が必要な講座については、申込手続を円滑に行って頂けるよう、講座申込フォームも開設しています。

今後も、より見やすく、分かりやすく講座情報等を提供するため、更なる内容の充実や利便性向上に努めてまいります。

当センター年報のアーカイブも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

令和2年3月発行

編集・発行 愛知県立大学地域連携センター

愛知県長久手市茨ヶ廻間1522-3

電話:0561-76-8843

<http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei>